

# 生産性向上を目指した3次元建物情報モデルBIMの活用推進

- ✓ **BIM** (Building Information Modelling) は、コンピュータ上に作成した**3次元の形状情報**と、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等の**建物の属性情報**を組み合わせた**建物情報モデル**を構築するものです。
- ✓ 官庁営繕部では、**BIM活用の推進**により、生産性向上及び合意形成や情報共有の円滑化を図っています。
- ✓ 名古屋第4地方合同庁舎整備等事業において、設計から施工、維持管理まで**一貫したBIMの活用**に取り組んでいます。

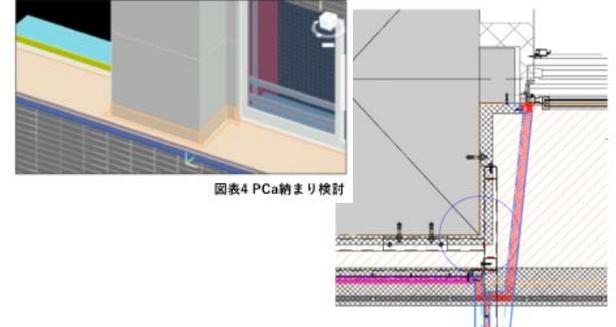
## 1. 官庁営繕で全国初となる設計から施工、維持管理まで一貫したBIMの活用

### 設計段階



設計図書の一部を**BIM**で作成・納品

### 施工段階(イメージ)



設計BIMを元に**施工BIM**の実施

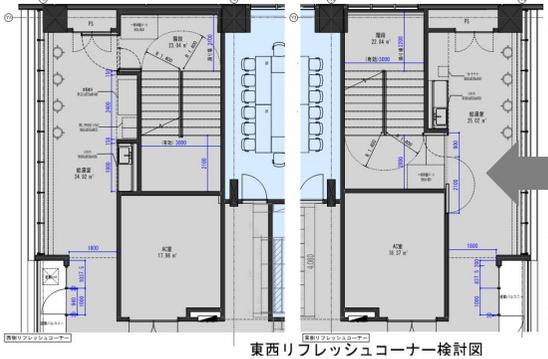
### 維持管理段階(イメージ)



維持管理段階での活用を検証

## 2. 令和5年度:設計段階の活用例(入居官署との合意形成の円滑化や連携した平面・空間・面積情報による業務の効率化)

### 2D図面



### 3D空間イメージ



### 面積表

各室面積表(3)

部局	共用部分	名前	変更量(m <sup>2</sup> )	要求水準(m <sup>2</sup> )	要求水準に対する比率(%)
		玄関ホール	358.06 m <sup>2</sup>	適宜	
		風呂室	54.07 m <sup>2</sup>	適宜	
		売店(食事販売 提供スペース)	56.52 m <sup>2</sup>	適宜	
		喫食スペース	120.57 m <sup>2</sup>	150m	80.4
		行政情報プラザ	29.91 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫1	189.62 m <sup>2</sup>	200m	94.8
		共用倉庫2	205.46 m <sup>2</sup>	200m	102.7
		共用倉庫3	205.46 m <sup>2</sup>	200m	102.7
		共用倉庫4	7.02 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫5	12.01 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫6	12.95 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫7	11.57 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫8	14.39 m <sup>2</sup>	適宜	
		共用倉庫9	11.49 m <sup>2</sup>	適宜	
		屋外機置場	38.79 m <sup>2</sup>	適宜	
		架空	5.60 m <sup>2</sup>	適宜	
		駐輪スペース	52.41 m <sup>2</sup>	適宜	
		郵便室	8.81 m <sup>2</sup>	適宜	
		駐輪スペース	19.95 m <sup>2</sup>	適宜	
		備置倉庫	8.58 m <sup>2</sup>	適宜	
		守衛室、中央監視室	55.47 m <sup>2</sup>	適宜	
		庁務員室 庁務員休憩室	22.99 m <sup>2</sup>	適宜	
		守衛室、中央監視室	10.40 m <sup>2</sup>	適宜	
		休憩室、夜間室	11.35 m <sup>2</sup>	適宜	